



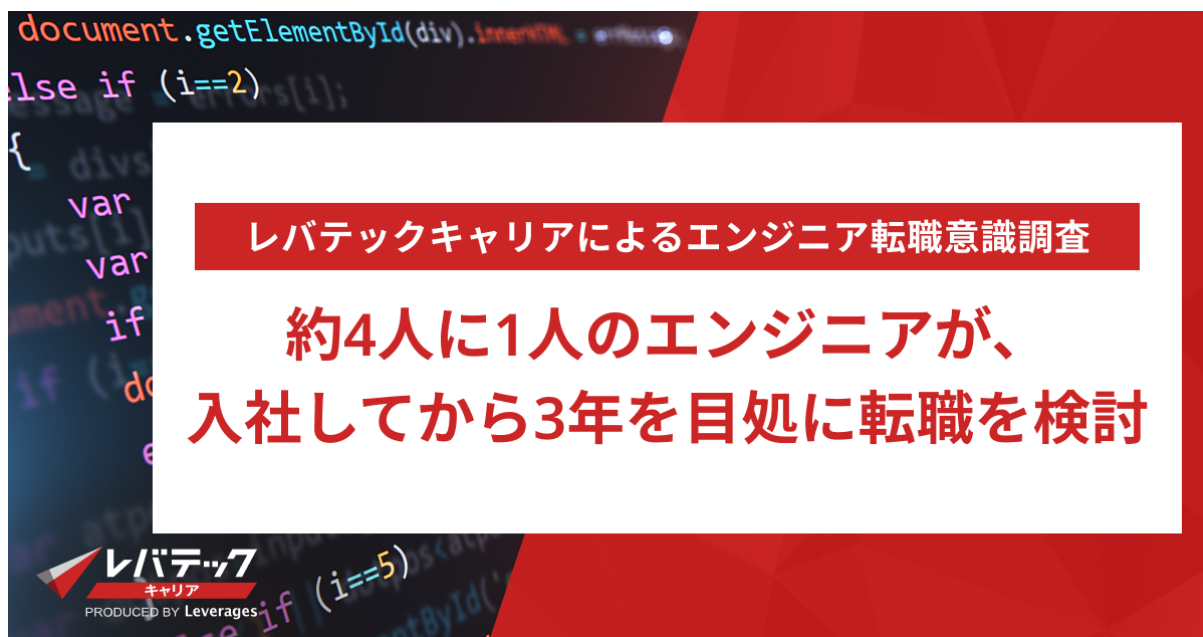
約4人に1人のエンジニアが、入社してから3年を目処に転職を検討

レバテックキャリアによるエンジニア転職意識調査

レバテック株式会社が運営するITエンジニア・クリエイター専門エージェント、レバテックキャリア(<https://career.levtech.jp/>)は、社会人エンジニア300名を対象に、ITエンジニアの転職意識調査を実施しました。本調査は前編・後編に分かれた発表となり、今回は前編*1に続く後編をお届けします。

※1:2022年10月発表

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000503.000010591.html>



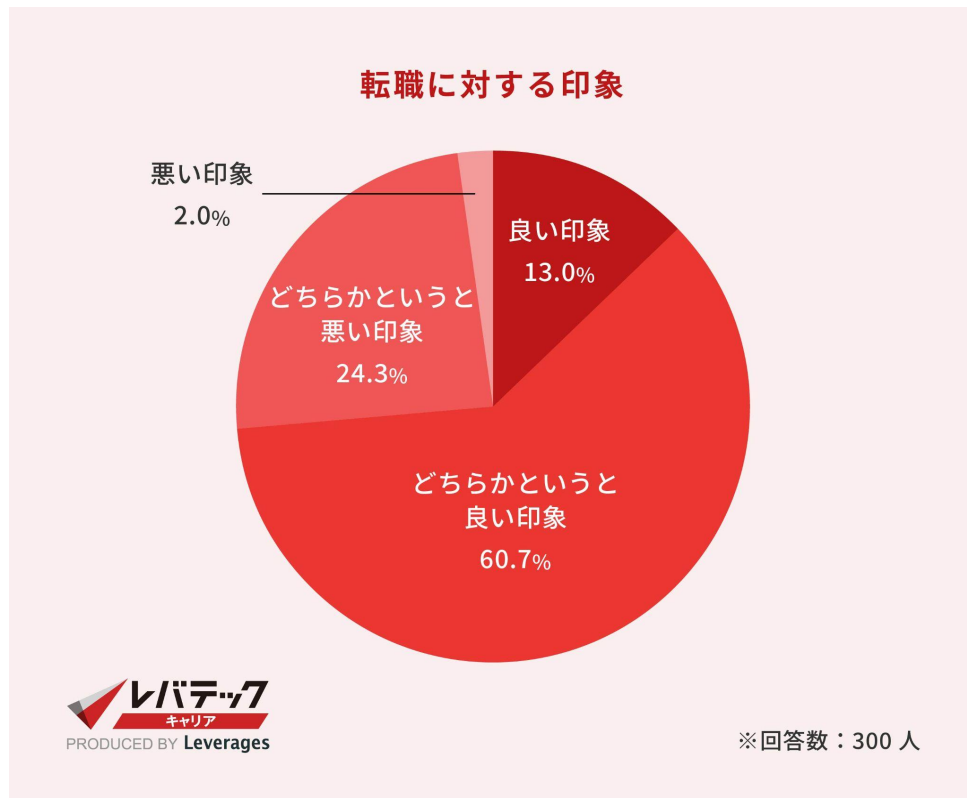
<調査サマリー>

1. 7割以上のエンジニアが、転職にポジティブな印象を持つ
2. 約4人に1人のエンジニアが、入社してから3年を目処に転職を検討
3. 3人に1人のエンジニアが、フリーランスへの転身に興味があると回答

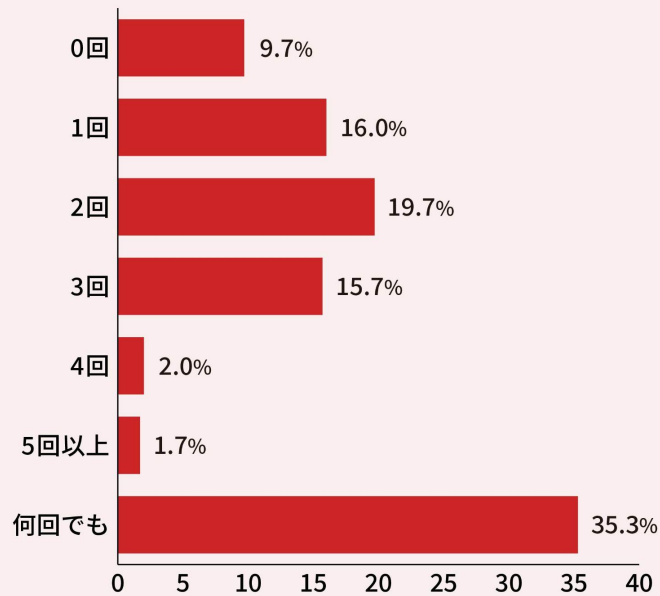
①7割以上のエンジニアが、転職にポジティブな印象を持つ

転職に対する印象として、全体の13%が「良い印象」を持っており、全体の60.7%が「どちらかというが良い印象」を持っていることが明らかとなりました。エンジニアのうち、7割以上が転職に対してポジティブな印象を抱いているようです。

生涯で妥当だと思う転職回数に関して最も多かったのは、「何回でも(35.3%)」という結果になりました。ついで、「2回(19.7%)」「1回(16.0%)」であることから、エンジニア職では転職すること自体が一般的であると読み取れます。



転職するなら何回までが妥当か

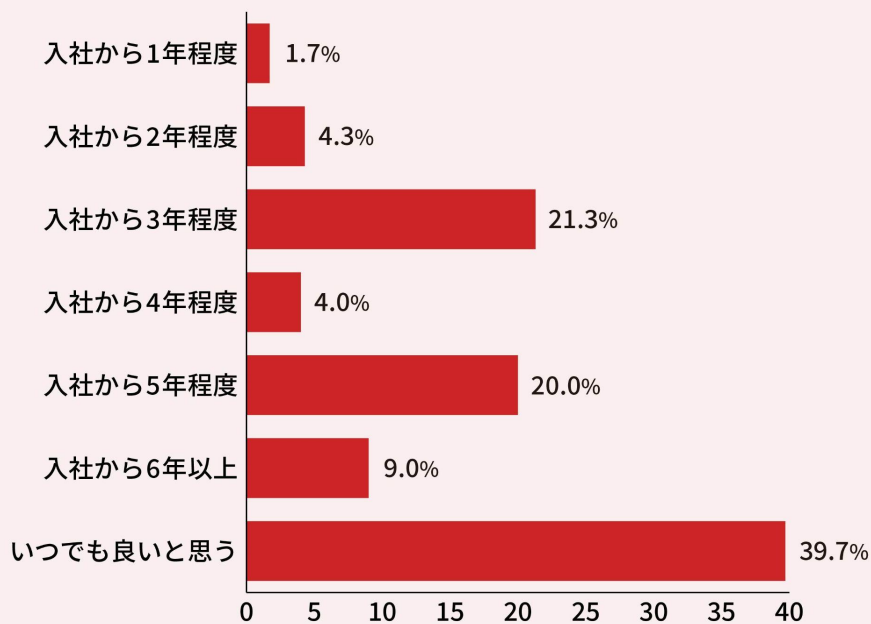


②約4人に1人のエンジニアが、入社してから3年を目処に転職を検討

エンジニアが1社あたりの在籍期間として適切だと思う期間は、「いつでも良いと思う(39.7%)」が最も多い回答となりました。ついで、「入社から3年程度(21.3%)」「入社から5年程度(20.0%)」と続きます。

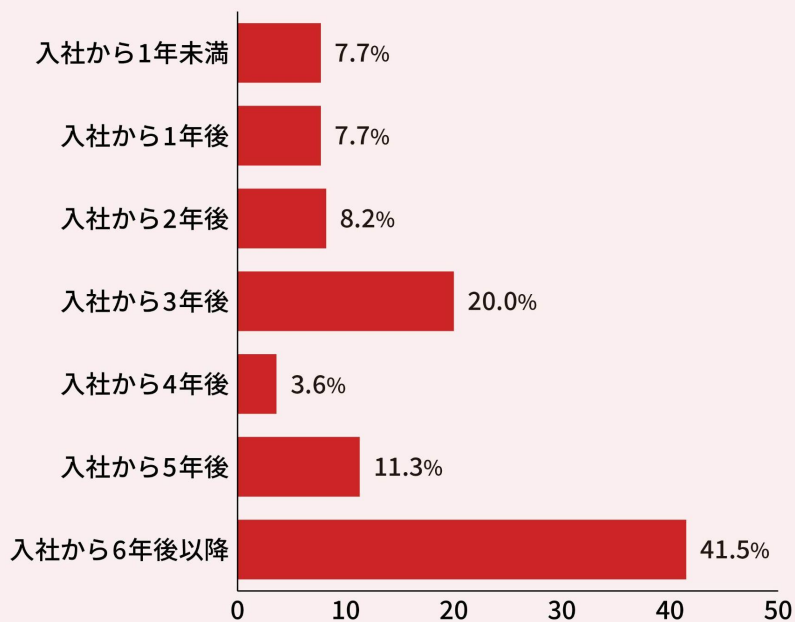
転職を経験したエンジニアのうち、入社後に転職を考え始めた時期として最も多かったのは、「入社から6年後以降(41.5%)」でした。ついで、「入社から3年後(20.0%)」「入社から5年後(11.3%)」という結果になりました。入社から2年後以内と回答したのは全体の23.6%であることから、入社から2年経過した3年目に転職を検討する人が多いようです。

1社あたりの在籍期間で適切だと思う期間



転職を考え始めたタイミング

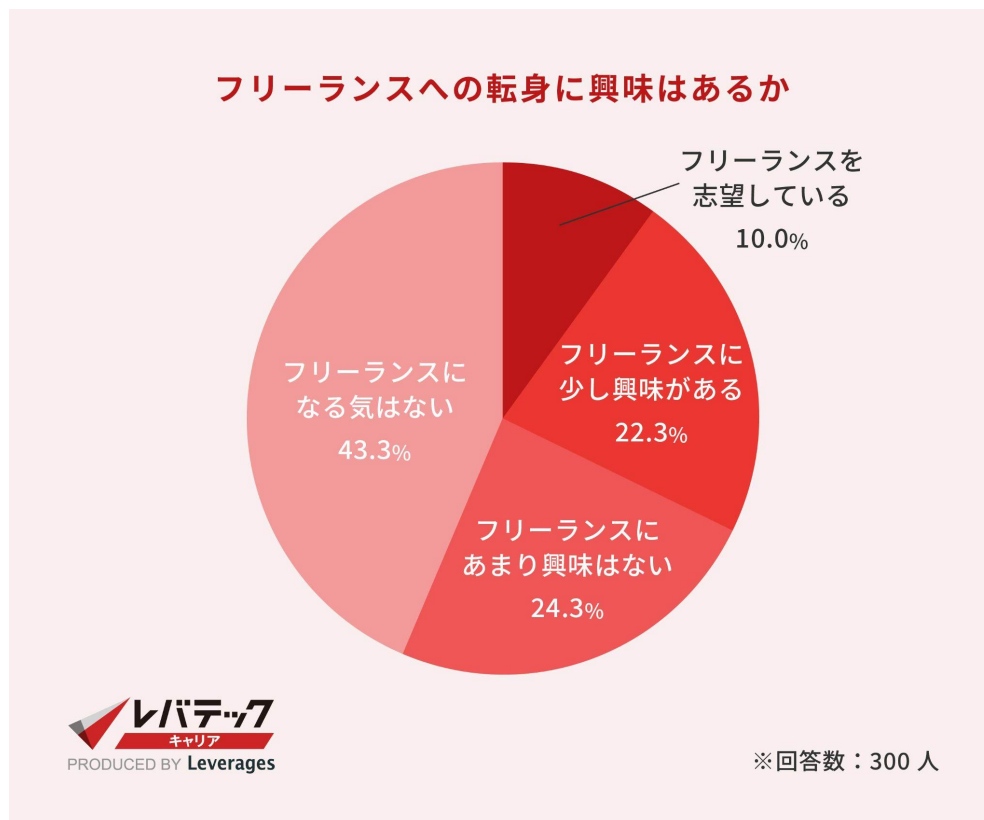
※転職経験が2回以上あるエンジニア



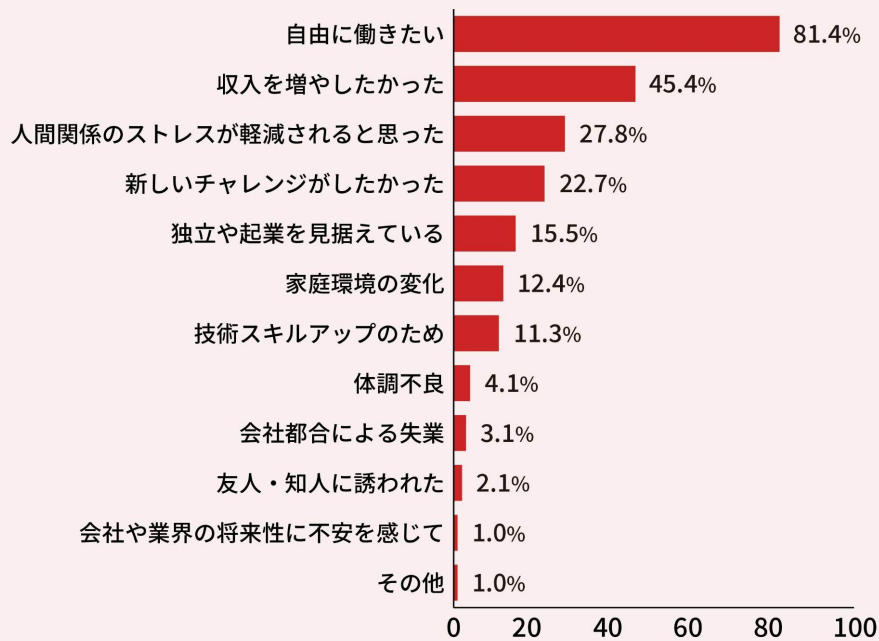
③3人に1人のエンジニアが、フリーランスへの転身に興味があると回答

エンジニアのうち、フリーランスを志望している人は全体の10.0%となり、フリーランスへの転身に興味を持っている人は全体の22.3%という結果になりました。全体の約3人に1人がフリーランスへの転身を視野に入れているようです。一方、フリーランスへの興味を持たない人は全体の67.6%でした。

フリーランスへの転身に興味がある理由として最も多かったのは、「自由に働きたいから(81.4%)」となりました。ついで、「収入を増やしたかったから(45.4%)」「人間関係のストレスが軽減されると思ったから(27.8%)」と続きます。技術スキル向上を目的にフリーランス転身を希望する人は全体の約1割に留まり、働きやすさや柔軟性を求めてフリーランスを希望する人が多いことが読み取れます。



フリーランスに興味がある理由



レバテック
キャリア
PRODUCED BY Leverages

※回答数 97 人

<レバテックキャリア事業責任者からの一言>

今回の調査結果から、多くのエンジニアが転職に対して好印象を抱いていることが明らかとなりました。よって、転職をすること自体が当たり前の時代になっていると読み取ることができます。エンジニアの中途採用担当者は、将来的な転職を見越した採用活動をする必要がありそうです。

前回の調査*1では、転職を検討する理由で最も多かったのは「収入アップのため(42.4%)」ということが分かりました。転職が一般化している状況で、待遇の向上を求めて転職を検討するエンジニアが多いことから、エンジニアを採用する企業は、エンジニア向けの評価制度やキャリアパスを設けていくことが求められるのではないのでしょうか。

エンジニア採用を強化する企業の採用担当者にとって、採用成功の鍵となる情報となれば幸いです。

※1:2022年10月発表

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000503.000010591.html>

<調査概要>

調査対象: 社会人エンジニア300名

調査実施年月: 2022年9月8日～2022年9月10日

調査方法: Webアンケート調査

有効回答数: 300名

調査主体: レバテック株式会社

実査委託先: 楽天インサイト株式会社

レバテック株式会社

レバテック株式会社では、「IT業界のエンジニア・クリエイターの人生に寄り添う」をミッションに掲げ、Web・IT業界のエンジニアと企業を繋ぐSES(システム・エンジニアリング・サービス)事業を展開しています。現在は業界最大手のフリーランスエンジニア専門エージェント「レバテックフリーランス」ほか、転職エージェント「レバテックキャリア」など、エンジニア・クリエイターのキャリアアップのための様々なサービスを提供。累計登録者は30万人を超えます。



▽「レバテックフリーランス」フリーランスエンジニア専門エージェント

<https://freelance.levtech.jp/>

▽「レバテッククリエイター」フリーランスクリエイター専門エージェント

<https://creator.levtech.jp/>

▽「レバテックダイレクト」ITエンジニア・クリエイター専門求人サイト

<https://levtech-direct.jp/>

▽「レバテックキャリア」エンジニア/クリエイター専門の転職支援

<https://career.levtech.jp/>

▽「レバテックエキスパート」年収800万円以上のハイクラスエンジニアの転職支援

<https://career.levtech.jp/expert/>

▽「レバテックルーキー」エンジニアに特化した新卒向け就職支援エージェント

<https://rookie.levtech.jp/>

▽「レバテックカレッジ」大学生・大学院生対象エンジニア就活特化のプログラミングスクール

<https://rookie.levtech.jp/college/>

Leverages Group

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&A・不動産の領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2021年度は年商649億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

本社所在地：〒150-6190 東京都渋谷区渋谷2-24-12

渋谷スクランブルスクエア24階 25階

代表取締役：岩槻知秀

資本金：5,000万円

設立 : 2005年4月

事業内容 : 自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業
M&Aコンサルティング事業/ ASP/SaaS/クラウド関連事業

URL : <http://leverages.jp/>

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレッジズ株式会社 広報部
TEL: 03-5774-2900 MAIL: pr@leverages.jp